

わくわく通信

第3号

2021年12月

(次回'22年.3月発行)

発行：釜・大街道地区第2層協議体「わくわく会議」

協力：石巻市社会福祉協議会

TEL：24-8509



清野さん宅の庭は、知る人ぞ知る『地域のバラ園』。春と秋の2回、120鉢、約100種類のバラが見事に咲きそろつた。

10年前の東日本大震災の時、発生から数日後に戻った自宅の庭にはまだ津波の水が残っていた。その水面にプカプカとひとつだけ鉢植えが浮いていた。それがバラだった。そのバラを再び大切に育てたところ、無事生き延びた。

調べてみると、バラは塩害に強いことが分かった。清野さんは



たくさんのバラに囲まれて笑顔の清野さん
(撮影時は秋の開花シーズン終盤)

大震災をきっかけに自宅庭を『バラ園』に
「自分もみんなも元気づけたくて」

大街道北3丁目 清野 廣朗さん（69歳）

「周りに何もなくなり、悲しみしかなかった。だから、自分もみんなも元気になるためにいいなあ、と思つて」と、庭のバラを増やし始めた。

この地で生まれ育つた清野さんは、仙台市の設備会社で電気設備の設計・施工・保守の仕事に永年かかわつた。67歳で退職し、現在は石巻市内の会社で働いている。そんな清野さんのバラ栽培を妻の英子さん(69)が支えている。英子さんは「休日はふたりでバラを買いに歩くのが、何よりの楽しみ」と笑顔を見せる。

バラの見頃は5月末から6月初め。秋は9月末頃。「庭を見に来ってくれる方が増え、話をするきっかけになつている。自宅なので入りにくいかもしれませんが、遠慮なくぜひ見に来てくださ」と清野さん。

「愛」という花言葉を持つバラ。清野さんの、家族や地域を愛する気持ち、バラの輝きと香りからたくさん伝わってくる。

こんなお店み〜つけ！

焼き鳥 翔輝

◆待ち時間ゼロでおいしい焼鳥を◆

仙台市出身の代表草野雄太さんが、地域に愛される店にしたい、とこの地に店を開いて4年。本来はつくねが売りの酒場ですが、早く食べたがるお客さんに対応できるように考えたのが焼き鳥の無人販売機でした。コロナ禍で無人販売が功を奏して売り上げが伸び、経営維持に貢献しているそうです。現在は市内5か所の無人販売機で焼き鳥を販売し、店再開の準備中です。



草野さんと焼き鳥の無人販売機

■所在地：双葉町8-7

■営業時間：現在は無人販売機のみ
11:00~21:00 (月曜休み)

■連絡先：焼き鳥 翔輝 ☎25-7940

特定非営利活動法人 にじいろクレヨン

子どもらしく過ごせる居場所づくり



「東日本大震災の被災地を、子どもたちとともに居場所づくりを通して心豊かなまちにします」という理念のもと、子どもが子どもらしく過ごせる、また安心安全に子育てができるコミュニティ作りを地域の皆さんと進めています。

大街道西2丁目「にじいろ農園」「にじいろひろば」は、子どもだけでなく誰もが気軽に立ち寄れる場所ですので、遊びにお出でください。



にじいろ農園で地域のお年寄り野菜の収穫体験

■所在地：石巻市大街道西2丁目2番25号「千の杜学びの」内

■電話：25-5144

■ホームページ <http://nijiiro-kureyon.jp/>

■E-mail info@nijiiro-kureyon.jp

集いの場情報

ギターを弾いて昭和歌謡満喫、慰問活動も

ギターサークル「ライラックス」



年齢関係なく楽しくレッスン

1981年にスタートした活動は40周年を迎えました。現在は、50代から70代までの12人で活動しています。地域の高齢者施設などへ出向き、昭和の歌謡メロデーを中心に発表をしています。オファーがあれば、ギターの音色と歌声をお届けに伺います♪

■活動日／場所：第1、2、4日曜日 13：30～15：30 釜会館

■対象者：どなたでも歓迎

■参加費：月 1,500円

■連絡先：飯田利道さん ☎ 24-8797

年8曲をみんなでレッスン、発表会にも参加

石巻西カラオケ愛好会



ステージに立つことも練習

平成21年に発足し、現在は男女12名で活動しています。「大きな声で楽しく愉快地に歌おう」を掲げ、希望曲年8曲を決め練習に励んでいます。また、県年金協会石巻支部演芸交流発表会には合唱と独唱に参加し、高齢者交流と地域の絆、つながりを深めています。

■活動日／場所：第1、3土曜日 9：30～11：30 大街道会館

■対象者：どなたでも入会歓迎

■参加費：月 1,000円

■連絡先：尾形次也会長 携帯 090-6627-6135

体操やものづくり、茶飲み話で健康維持

はつらつサロン



アロマストーンづくりの話し合い

介護予防を目的とした体操やものづくり、健康講話などを行っています。毎回お茶を飲みながら「今度こんなお店に行ってみるんだ～」とか「テレビでこんな話をしていたよ」など、たわいない会話をすることが楽しみです。

■活動日／場所：おおむね第1木曜日 10：00～11：30

三ツ股第二復興住宅第一集会所

■対象者：どなたでも

■参加費：1回 300円

■連絡先：石巻市山下地域包括支援センター ☎ 96-2010

「わくわく通信」について

高齢になっても自分らしく生き生きと生活するためには、地域活動や趣味、スポーツ、おいしい食事などを楽しみ、健康づくりをしていくことが大切です。「わくわく通信」は、そうした活動を釜・大街道地区でできるよう、情報をお伝えしています。介護保険制度の中で発足した釜・大街道地区第2層協議体「わくわく会議」が3カ月に1回、発行しています。編集は「わくわく会議」広報部会が担当しています。

広報部会からのお願い

「わくわく通信」の取材・編集は広報部会を中心に、「わくわく会議」メンバーが行います。住民の皆さんから、こんな事を取り上げてほしいという希望がありましたら、下記までご連絡ください。